



令和4年を迎え、皆様のご健勝を祈念いたします。

昭和地区社会福祉協議会一同

一月らしく一首紹介します。

「^{たご}田子の浦に ^{うら}うち出でてみれば ^{しろたえ}白妙

の ^{ふじ}富士の高嶺に ^{たかね}雪は降りつつ」

^{やまべのあかひと}山部赤人



袖ヶ浦海浜公園から見える
アクアラインと富士の眺望

冬の富士に感激した歌でしょうか？



また、1月7日には「七草がゆ」を
食べます。それは、その一年の無病息
災を願って食るとか、正月の祝膳^{いわいぜん}
や祝酒^{いわいざけ}で弱った胃を休める為、とも
言われています。

そして、1月中旬には鏡開きで神様にお供えした餅を割っていただきます。これ
は、お正月に年神様が滞在していた「依り代^{としがみさま} (=居場所)^{よしろ}」であるお餅を食べるこ
とで、霊力を分けてもらい、一年の良運を願う行事、と云
われています。

最後に、袖ヶ浦の富士も美しく、寒い中凜^{りん}と聳^{そび}える姿は
^{おごそ}厳かに感じます。立春に向かい寒い日が続きますが、元
気に外に出て、今年一年を健^{すこ}やかに過ごしてください。

